

弥生の拠点集落とその周辺

現在開催中の平成30年度冬季企画展「弥生時代の高地性集落とは—大阪における特徴と性質—」では、大阪府の遺跡を対象に弥生時代の「高地性集落」を取り上げています。なぜ不便な丘陵地や山に住むのか、そこでの暮らしはどのようなものか、その問題を考えるには、中期に最大化しながらも後期になると規模を縮小し、その構造を再編するといわれる「平野の弥生ムラ」の動態を視野に入れる必要があります。

4日間にわたって開催する連続講演会では、畿内の4地域（大和、摂津、河内、和泉）における拠点集落とその周辺集落について、各地の専門家に語っていただきます。

低地と高地の弥生ムラ、はたしてそれは対置される存在なのでしょうか。講演と展示から畿内の弥生社会像に迫っていきましょう。

第1回 3月21日（木祝）

「大和の弥生ムラ」

藤田三郎氏
〔田原本町埋蔵文化財センター センター長〕

第2回 3月22日（金）

「摂津の弥生ムラ」

森田克行氏
〔高槻市立今城塚古代歴史館 特別館長〕

第3回 3月26日（火）

「河内の弥生ムラ」

三好孝一氏
〔大阪府文化財センター 調査課長〕

第4回 3月27日（水）

「和泉の弥生ムラ」

黒崎直
〔大阪府立弥生文化博物館 館長〕

時間 / 各回とも午後2時30分～午後4時
（午後2時から受付）
定員 / 170名（当日先着順・開館時より整理券配付）

聴講料 / 無料（ただし、要入館料）
開館時間 / 午前9時30分～午後5時
（入館は午後4時30分まで）
入館料 / 一般430円、高大生・65歳以上330円
※中学生以下は無料
障がい者手帳をお持ちの方とその介助者は無料
20名以上の団体は団体割引料金

共通資料集は500円（税込）で販売いたします

平成30年度冬季企画展

弥生時代の高地性集落とは

—大阪における特徴と性質—

2019 1/19(土) → 3/31(日)

ACCESS

JR阪和線「信太山」駅下車西へ約600m
南海本線「松ノ浜」駅下車東へ約1,500m

【大阪方面からお越しの場合】
JR天王寺駅から和歌山方面行（阪和線）快速電車にご乗車になり、鳳（おおとり）駅で普通電車にお乗換えください。
大阪駅からお越しの場合は、「関空・紀州路快速」をご利用になると便利です。
鳳から3駅目が信太山（しのだやま）駅です。

国道26号「池上町」交差点南西角
P普通車72台（無料）

車いすと出会う博物館

大阪府立弥生文化博物館
Museum of Yayoi Culture

〒594-0083 大阪府和泉市池上町 4-8-27

TEL.0725-46-2162

http://www.kanku-city.or.jp/yayoi/

